



☆キラリ☆

府中東小学校 2年学年だより 3月号 R6. 2. 29



1年生から1つ上の学年に進級し、緊張した表情で2年生の教室に入った日から1年が経とうとしています。心も体も随分たくましく成長しました。

1年間の学習や行事を通して、子どもたちが成長できたことをうれしく思うと同時に、保護者の皆様方のあたたかいご支援とご協力に深く感謝いたします。本当にありがとうございました。

お知らせとお願い

- 3月19日(火)は卒業証書授与式があります。1～4年生は、お休みです。お家での過ごし方を話し合っておいてください。
- 3年生から音楽科の学習でソプラノリコーダーを使用します。3年生の学習をスムーズに行うことができるように、2年生のうちに申し込みを受け付けておきます。本日封筒を持ち帰りますので、必要事項をご記入の上、お釣りのいらないように、代金を入れて封をして持たせてください。ソプラノリコーダーは、3年生になってから、子どもたちに渡します。締め切りは3月15日(金)です。
- 3年生からはリコーダーを中心とした楽器の学習になりますが、6年生まで鍵盤ハーモニカも使いますので、家庭で保管しておいてください。また、粘土や工作板、算数セットもご家庭で保管しておいてください。
- 3学期の「あゆみ」は修了式の日にお子さんに渡します。個人懇談会は、ありません。
- 3年に持ち上げる物を入れるため、お道具箱が入るくらいの大きさの紙袋を3月15日(金)までに持たせてください。また、袋には、大きく名前を書いておいてください。よろしく申し上げます。



標準学力調査の結果について

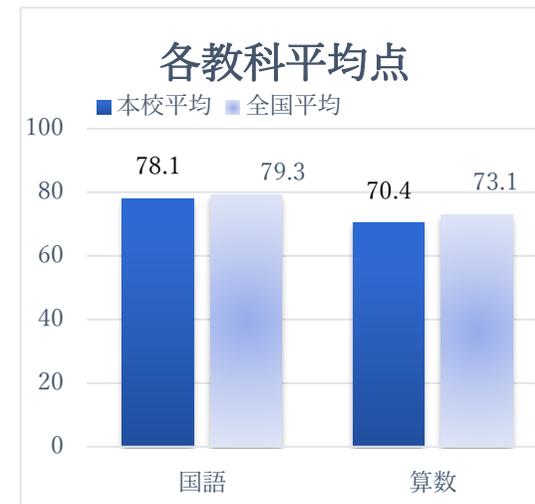
12月に実施したCRT検査の結果から、2年生では次のような課題が見られました。課題のあった点については、ドリルタイムや授業、東っ子プリントなどで、定着を図っていきます。

【国語科】

- 「情報と情報との関係について理解し、相手に伝わるように、話す事柄の順序を考えている。」の問題に課題がありました。みかんゼリーの作り方の資料をもとに、みんなにその作り方を説明する文を考える問題で、作り方について事柄を整理して分かりやすくまとめることが難しかったようです。授業の中で、事柄の順序を確かめて文を書くこと、相手意識をもって伝えていくことを大切に、ペアやグループ、学級全体など様々な形態の話し合い活動を取り入れながら学習していきます。

【算数科】

- 「減法の記事問題を表した図を理解している。」「和を求めて何枚入りの折り紙セットを使ったかを求め、その理由を説明している。」問題に課題がありました。計算は正確にできるのですが、文章と対応して図の意味を確かめて問題解決することや、その根拠を言葉や式を使って説明することが難しかったようです。「計算ができればよい。」という意識ではなく、問題場面をしっかりと読み、数量の関係を捉え順序立てて考えることを大切にしていきます。
- 「長さ、かさの単位の関係を理解し、大小を判断することができる。」の問題に課題がありました。「mm・cm・m」「mL・dL・L」の量のイメージや関係性が捉えにくく、大小の判断が難しかったようです。「長さ」や「かさ」の問題については特に、学習したことを生活の中で思い出すことで、理解が深まります。「長さ」「かさ」については、これからも生活場面で「mm・cm・m」「L・dL・mL」を身近なものから見つけたり、測定したりする活動に取り組み、量感を育てていきます。「長さ」「かさ」は、生活の中で頻繁に活用できる学習ですので、家庭でもふだんから身近なものでクイズを出したり、「長さ」や「かさ」を実際に測定したりするなどの体験をしながら取り組んでみてください。



本日、個人結果を持ち帰っています。ご家庭でも、よくできていたところ、もう少し頑張してほしいところなど、児童と一緒に確認し、今後の学習の計画を立ててください。

